

趣 意 書

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

皆様には、平素より、淀川キリスト教病院の充実・発展のために深いご理解と多大なるご協力を賜り、誠に有り難く、衷心より厚く御礼申し上げます。

本病院は、皆様の厚いご支援に支えられ創立54年を迎えました。初代院長ブラウン先生が大切にされた「からだとこころとたましいが一体である人間（全人）にキリストの愛をもって仕える」全人医療という病院理念に基づき、患者さま一人ひとりが安心して医療サービスを受けていただけるよう、病院職員及び関係者が一丸となって努力致しております。

また、新しい診断機器、新しい治療法などが次々に登場しているなかで、当院は多方面にわたる専門医を擁し、且つ先人指導者たちが築いたこの「全人医療」を継承し、最新・最良の医療を提供することを心がけております。

現在、淀川キリスト教病院の規模は、本院、分院、レディース ホスピタルを合わせ、657床となっております。その他、医療関連施設として、健康管理増進センター、介護老人保健施設、腎クリニック、皮膚科・神経科の附属クリニック、訪問看護ステーションの全8カ所にわたり事業を展開しております。

この度、劣化・老朽化の激しい本院の医療環境に鑑み、患者様への安全な医療を継続的に行うことを優先し、また、患者様のリスクを少しでも軽減するため、移転・新築を行うこととなりました。この病院の移転・新築は、当院にとって新しい時代の幕開けとなる一大事業であります。

周知の通り、現在の医療事業環境は、医師不足をはじめ救命救急、外来部門小児科部門など、極めて厳しいものとなっております。当院においても例外ではありません。医療の高度化や多様化のみならず、少子高齢化や国の医療制度改革などの影響により、経営的にも財政的にも、更に多難な前途が予想されます。このような環境下、病院新築にはことさら多大な財政支出を伴います。しかしこのような医療環境の中にもありながらも、当院は、今後も「全人医療」という病院理念に基づき、地域の人々の医療ニーズに応えるよう万全の医療体制を整備し、医事・医療を通して社会貢献したいと考えます。

淀川キリスト教病院は、この一大事業を乗り越えるため、病院職員一丸となって、より一層経営努力を重ねるとともに、患者さまの為に常に最高の医療が提供できるよう頑張っている所存ではございますが、関係各位・各方面におかれましても、何卒、この趣旨をご賢察のうえ、是非ともお力添えをいただきたく、特段のお計らいとご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

謹白

理事長 中西典彦